

木島平ジュニアスキー大会組織委員会

木島平ジュニアジャンプ大会

木島平クロスカントリースキー競技大会

木島平ジュニア大回転スキー競技大会

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

第 1 版

作成日 : 令和 2 年 11 月 26 日

最新更新日 :

## 改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第 1 版	令和 2 年 11 月 26 日	初版発行

# 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン（第1版）

## 1 総則

### (1) 本ガイドラインについて

本ガイドラインは、木島平ジュニアジャンプ大会、木島平クロスカントリー競技大会および木島平ジュニア大回転スキー競技大会（以下「各大会」という。）を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症対策において共通する基本的な事項について定める。運用にあたっては、各大会で詳細を設定し行うものとする。

### (2) 関連ガイドライン等

本ガイドラインは、SAJ 競技会新型コロナウイルス感染対策ガイドライン、日本スポーツ協会（JSPO）イベント開催ガイドラインを基に、各加盟団体イベント開催のガイドラインを参照し、感染症法に定める地域公衆衛生担当窓口（長野県北信保健所）、木島平村公衆衛生担当部局（民生課）の監修のもと作成された。

### (3) Covid-19 対策チームの設置

各大会期間中、競技役員内に「Covid-19 対策チーム」を設置し、感染症拡大防止策を講じる。

#### 主な役割

- ・ 感染症による開催可否および縮小などの意思決定
- ・ 発熱等感染の疑いがある参加者の参加可否判断
- ・ 発熱等確認時の医療体制の構築
- ・ 運営において感染症対策上必要な措置を講じること
- ・ その他感染症対策における必要な事項

## 2 大会開催可否、変更、縮小開催等について

### (1) 大会開催の前提条件

大会の開催にあたっては、実施時期に次に掲げる項目が達成されていることを前提条件とする。

- ・ 緊急事態宣言が解除されていること。
  - ①移動制限の解除
  - ②不要不急の外出自粛の解除
  - ③店舗営業自粛の解除
  - ④学校において部活動が認められている（※高校生以下の競技会の場合）
- ・ 競技会開催を管轄する自治体からイベントの開催が認められていること。
- ・ 大会開催都市もしくは地域において、新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っており、緊急時の後方支援病院があること。
- ・ 競技会に関わる全ての人（競技役員・競技者・コーチ・来賓および応援者など）の健康状態の管理体制が整っていること。（開催1週間前の体調報告・検温の義務、および終了後2週間の体調管理・検温の義務）
- ・ 「SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に沿った競技会運営が行なわれていること。

### (2) 大会の開催可否等の決定について

新型コロナウイルス感染症による大会の開催可否、運営の変更、縮小開催等については、前項に掲げる事項を注視し、Covid-19 対策チームによる協議のうえ決定する。

### (3) 大会の中止、変更等の周知について

新型コロナウイルスの感染状況によって運営に変更が生じた場合は、村公式 WEB サイト内大会特設ページで周知する。

### (4) 大会を縮小または中止した場合の対応

新型コロナウイルス感染状況により大会を縮小または中止した場合は、中止を決定した日までに生じた費用等を勘案し、組織委員会により対応策を検討する。

## 3 感染症対策

### (1) 感染症対策の基本的な考え方

- ・ マスク着用やこまめな手洗い等の感染症対策の基本的行動の推進
- ・ 三つの密（密閉、密集、密接）を避ける行動と作らない環境整備
- ・ 体調管理、健康チェックの徹底、入場者の管理による二次感染の防止

### (2) 観客の有無について

観客の有無や、参加する場合の措置等については、新型コロナウイルスの感染状況、各大会の会場の特徴、規模等を考慮したうえで、Covid-19 対策チームがそれぞれ判断する。

### (3) 基礎疾患がある方への注意喚起

基礎疾患がある場合、新型コロナウイルス感染症が重症化する恐れがあることから、大会の参加を自粛または十分注意のうえ参加すること。

※基礎疾患...糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD 等）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

### (4) 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）インストールの推奨

スマートフォンを保有するすべての参加者に、当アプリをインストールすることを推奨する。

厚生労働省 HP：[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

Google Play：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar>

App Store：<https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458>

### (5) 運営上の感染症対策措置

- ・ 式典および表彰については、省略または最小限の規模により、短時間で行う。
- ・ 諸会議については、全てオンラインにより行い、現地での TCM（チーム代表者会議）等を行わない。会議録は、WEB に掲載する。

### (6) 環境整備による感染症対策

- ・ 会場レイアウトの再検討、ゾーニングによる 3 密回避
- ・ 受付等でのアクリル板やビニールシート等による飛沫防止対策
- ・ インспекション、ウォーミングアップ等で選手が会場を利用する場面では、ビブ番号別等で使用時間を分割し、時間差での利用により密集を避ける。
- ・ スタッフで、大きな声で案内等を行う必要がある場合は、拡声器等を用い、極力飛沫が生じないように配慮する。拡声器は使用後消毒を行う。
- ・ ゴール後のビブ回収、ドリンク配布等はスタッフを介さず選手が各自で行う。
- ・ 放送で感染症対策について周知を行う。
- ・ 建物のこまめな換気、多くの人が手に触れる場所の定期的な消毒清掃を行う。

- ・ 手洗い場所にハンドソープ等を設置する。
- ・ オンラインでの情報共有を積極的に行い、掲示板等での密集を避ける。
- ・ 会場内ではサイン表示による誘導、感染対策の周知を行う。

#### (7) 参加者の体調把握、入場管理

- ・ 大会の2週間前から大会当日まで下記事項に一つでも該当する場合は、参加の見合わせを求める。  
発熱(37.5°C以上)を認める。  
せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。  
だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。  
嗅覚や味覚の異常がある。  
体が重く感じる、疲れやすい等の症状  
新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。  
同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。  
参加14日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。
- ・ 入場口を限定し、すべての入場者の把握および管理、体調確認を行う。あわせて入場口に体温測定器(カメラ)を設置し、すべての入場者の検温を行う。
- ・ 受付で体調管理チェックシートの確認を行い、異常がある場合は詳細な検温等を経て参加可否の判断を行う。
- ・ 入場口のレイアウト等詳細は、各大会により定める。

## 4 参加者の遵守事項

### 責任者(申込責任者、引率責任者)の遵守事項

責任者は、チームを代表して次に掲げる事項により参加者の体調確認、感染症対策の徹底を行うこと。

- ・ 申込時にチームを代表して「新型コロナウイルス感染まん延防止にかかる遵守事項同意書」を参加申込とあわせて提出すること。
- ・ 体調管理チェックシート等により、選手およびチーム関係者等の体調の確認を行い、体調に異常がある者の大会参加を見合わせ、療養を促す等の対応を行うこと。また、体調管理チェックシート取りまとめの際は、個人情報保護の観点からみだりに第三者の目に触れることのないよう、厳重に取り扱うこと。
- ・ 感染対策に関する措置等について、参加者間で共有し、遵守につとめること。
- ・ 大会終了後14日間は選手等の体調確認を行い、感染が確認された場合は主催者に報告し、二次感染の拡大防止につとめること。

### 体調管理チェックシートについて

体調管理チェックシートは、本大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的とする。本チェックシートに記入された個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要な連絡のためにのみ利用する。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供しない。ただし、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合には、ご本人の同意を得たうえで必要な範囲で保健所等に提供することがある。

提出されたチェックシートは、大会終了後1か月間は大会事務局で保管し、1か月経過後はシュレッダー裁断等個人情報に配慮した方法により破棄する。

## 参加者全般の遵守事項

すべての参加者は、次に掲げる事項を遵守し、感染拡大防止につとめること。

- ・ 体調確認を日常的に行い、自らの体調異変を見過ごさず、異常がある場合は休む勇気を持つこと。
- ・ 会場内では競技中を除きマスクを着用すること。
- ・ 屋内外を問わず、ソーシャルディスタンスの確保につとめること。他者との距離は2m以上、少なくとも1m以上とること。
- ・ 手指消毒をこまめに行い、できるだけ顔を手でさわらないよう心がけること
- ・ 更衣室、トイレでの滞在は最小限とし、用事が済みしだい速やかに退出すること。
- ・ ふたのあるトイレの場合は、ふたを閉めてからトイレを流すこと。
- ・ 会場の案内表示に従うこと。
- ・ 大声での声援等は行わないこと。
- ・ ごみは各自で持ち帰ること。特にマスクやティッシュ等の、だ液が付着したごみは、専用のビニール袋等に入れ、他者の手に触れないよう厳重に処分すること。
- ・ 感染防止のために主催者が決めた措置等について遵守すること。遵守できない場合は、他の参加者の安全確保のため大会の参加を拒否することがある。

## 入場時の注意事項

- ・ 受付では、密集を避けるため次の点に注意すること。
  - ①チーム責任者等1名が代表して受付を行うこと。
  - ②体調管理チェックシートは責任者に取りまとめ、一括して提出すること。また、チェックシートにより、明らかに体調不良が確認できる場合は、該当者の参加を見合わせる。
- ・ 以下に該当する場合は検温を行い対策チームに大会参加の判断を受けること。
  - ①体温測定器で発熱が確認された場合
  - ②体調管理チェックシートで異常がみられる場合  
※責任者は、チェックシートの確認時点で異常が認められる場合は、自主的に参加の見合わせを求めるようにしてください。
  - ③体調管理チェックシートの提出がない場合
  - ④明らかに体調が悪いとみられる場合
  - ⑤その他対策チームが特に必要と認める場合
- ・ 入場口に設置した体温測定器を必ず通り入場すること。入場口以外の場所から入場しないこと。

## 報道・視察員等

大会参加者と同様に、事前の体調確認と受付での検温等を経て入場すること。

- ・ 参加者について事前に名簿等により主催者に報告し、体調管理チェックシートを事前記入し、提出すること。
- ・ ビズを貸与し、受付の有無を管理する。
- ・ その他詳細については、各大会で定める。